

目標達成計画

事業所名 グループホームむつみ苑

作成日: 平成 21年 10月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者の高齢化に伴い、身体介護が重度化してきている。重度の入居者の生活の質を高めるために、その人に適したグループホームでの暮らしを支援しなければならない。	本人や家族、介護に携わるスタッフが、重度の入居者の生活を見直し、より質の高い生活を支援する。	重度の入居者の生活を見直すとともに、ケアプランの見直しを実施する。本人の表情や仕草を含め、家族やスタッフからその評価を得る。	6ヶ月
2	3・5	認知症介護に携わる事業所として、地域や家族、又、行政を通して広く認知症介護に関する情報を発信してゆきたい。	来苑者(家族・知人・行政)に認知症介護の実際を理解してもらう。	来苑者に実際のある場を見てもらい、分からないことはその都度説明し、認知症の入居者と関わることを支援する。	6ヶ月
3	13	職員を育てるうえで、職員自身が目標を持ち、又、自らを省みてスキルアップを図る。	職員各自が目標を持ち、業務にあたってスキルアップを図る。	年間目標を持ち、その実現に向けた月毎の実行計画を実施する。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。